**職 務 経 歴 書**

名前：須藤駿

**■職務経歴要約**

大学で経営情報を専攻後、自動車内部のECU設計者として、通信設計(CAN通信)の請負業務に1年9ヶ月携わってまいりました。

その結果コミュニケーションの重要さに気づきました。その理由として問題が起きた時・上司への報告・書類申請において、なぜこの様にしたのか、他の部署と調整は取れているのかなど様々な観点からリスクを抑えるための確認と説明が必要不可欠であった為です。

その対策としてどのように話せば伝わるのか、相手がいつも聞いてくることは何か、これまでの会議で聞かれた経験を活かし、事前に準備を行い臨みました。

エンジニアとしての実際の業務経験から1つのソフトを開発するにも多くの期間が必要であり、前の工程が遅れてしまうと後の工程に響いてしまう事や、様々な部署の方との繋がり無くして作成が出来ないことを実感いたしました。  
　システムエンジニアとして業務に携わりましたが、将来なりたい姿としているプロジェクトマネジメントになる為に、システムエンジニア・プログラマーとして開発の基礎知識や設計以外の工程を知る必要があると考え、行動いたしました。

**■職務経歴**

セントラルエンジニアリング株式会社（2019年04月～2020年12月）

資本金:8千万円　従業員数：1140人　上場区分:

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 期間/西暦 | 業務内容 | 開発環境等 | 役割等 |
| 2019年05月 ～ 2020年12月 | 自動車会社内でECU内部の通信設計の請負業務  １．自担当ECU内の各部署にヒアリングを行い、必要な機能を確認し、自動車に搭載する機能を決めていく。  ２．プログラマーがECUソフトを作成するための仕様書を、エクセルで作成し提出を行う。  ３．DBにデータを入れ作成した後、ヒアリングを行った部署の方々と自担当ECUで使用する機能について、認識のずれが起きていないかを確認する。  ４．修正が必要な場合は不整合が起きている部署の方とソフトを作成するプログラマーの方と相談を行う。自部署で修正する場合、プログラマーに修正した仕様書を元にECUソフトの作成してもらう。 | C,C+,C++ | リーダー  一人  サブリーダー：一人 一般社員  二人 |

**■保有資格**

情報処理検定２級

**■自己PR**

プログラミングの経験といたしましては、COBOLやC言語・VBAを学びました。COBOLに関してはコーディングから実行まで行っており、情報処理検定のプログラミング部門の２級を取得しております。

私の将来は、提案を行うことが出来るプロジェクトマネージャーとして働きたいと考えております。その理由は、アプリ・ソフトの基礎知識やどのような工程を得て作成しているかを把握し、見積もり考える事が出来る人を目標としている為です。

また、プログラマーとして今後働いていくために、3月から3か月間Web系の言語についての勉強を基礎から行いました。